

No.4	団体名	創作オペラ「貞奴」プロジェクト		
助成金種類 事業名	まちづくり助成<1年目> 地域文化芸術レガシーの承継と新たな挑戦: 村国座・皆楽座を活用した第1回貞奴芸術祭の開催事業			
事業概要	世界で活躍し日本の近代舞台芸術の先駆けとなった、各務原ゆかりの川上貞奴を顕彰して、各務原内外の音楽家・愛好家らと共に芸術祭を開催する。会場は使用可能な形で修復されている明治時代に建てられた二つの農村舞台を活用。各務原の新たな魅力的なコンテンツの創出へ向けて第一歩を踏み出す。			
事業費総額(予算)	872,800円	助成金交付決定額	300,000円	
事業費総額(確定)	844,991円	助成金額(確定)	300,000円	
主な経費内容	出演者謝礼、チラシ印刷代、資料印刷代、事務用品代、通信費、振込手数料、チケット販売手数料、公演時会場使用料、練習・会議時会場使用料、村国座駐車場警備・受付・準備・村国座使用補助委託費、保険料、弁当(助成対象外経費)、構成員謝礼(助成対象外経費)			

●実施内容

■第1回貞奴芸術祭～清流編～

日時:7月10日(日) 午前の部 10:30 開演 午後の部 14:00 開演

場所:皆楽座

入場者数:午前 33名/ 午後 31名

入場料:各回 2,000円

内容:貞奴に捧げる即興的オマージュ・
貞奴のアリア『そうよ、水の流れのように』
『Ma Sada Yacco 凜として咲くが如く』



■第1回貞奴芸術祭～紅葉編～

日時:11月27日(日) 13:30 開演

場所:村国座

入場者数:150名

入場料:2,000円

内容:第1部 オペラ貞奴 GALA コンサート
第2部 オペラ「カルメン」より



5月 8日 事業説明会および合唱メンバー募集	10月 2日 中央ライフデザインセンターのクラブ・サークル発表会に合唱・出展で参加「紅葉編」を告知
5月 24日 「清流編」チラシ仕分け・配布開始	
6月 1日 広報かかみがはらに「清流編」告知記事	11月 1日 広報かかみがはらに「紅葉編」告知記事
7月 9日 リハーサル	11月 21日 村国座各務中組歌舞伎保存会と打ち合わせ
7月 10日 第1回貞奴芸術祭～清流編～開催	11月 26日 舞台設営、リハーサル
8月 26日 「紅葉編」に向け各務原市全国まちおこし映画祭実行委員会代表と打ち合わせ	11月 27日 第1回貞奴芸術祭～紅葉編～開催

●事業成果

・皆楽座を会場とすることで、市民にとって身近でハイレベルのパフォーマンスを楽しめる機会を提供することができた。また、県外からの来場者は、会場周辺も楽しんでいかれた様子が伺えた。

・アンケートからは、芝居小屋の雰囲気もよく、様々なジャンルの芸術に触れることができた、場所の活用がよい、一体感が感じられた、などの声が聞かれた。

・紅葉編は、関係者 80名ほどが協働して作り上げることができた。各務原市全国まちおこし映画祭実行委員会、村国座各務中組歌舞伎保存会、文化財課の皆さんとも協働することができた。

・「文化財の有効活用」「地域のアーティストや芸術愛好家らが交流するクリエイティブな舞台芸術活動の場の創出」「各務原の魅力の再発見と発信」について、一定の成果を得られた。また、今後の可能性についても示すことができた。

●団体の活動目的・目標

郷土ゆかりの偉人・川上貞奴の生涯をオペラとして企画・構成・演出し、演奏・上演することを目的とし、また、各務原市民が主体となって地域の芸術・文化に寄与するものとする。会員の和を大切に、貞奴が「無欲・無心」で芸に打ち込んだように、創作オペラ「貞奴」を創り上げ、次代に継承していくことに努力する。